

第2回 中部地方における公共工事の品質確保に関する懇談会

議 事 次 第 (案)

日 時：平成21年7月29日（水）
10:00～12:00

場 所：桜華会館 2階 蘭の間

1. 開 会

2. 挨 拶

国土交通省 中部地方整備局長

3. 意見交換

公共工事の発注者評価の手法について

4. 今後の予定について

5. 閉 会

懇談会設置の背景

- ・公共工事の発注者は、平成17年4月に施行された「公共工事の品質確保の促進に関する法律」に基づき、公共工事の品質を確保するため、総合評価方式の導入・拡充などを進めているが、国、特殊法人、県、市町村等の各発注者の取り組み状況の差が顕著化する中、発注者の取り組みのあり方が問われている。
- ・また、地域企業の健全な発展を図るため、総合評価において地域企業の更なる適切な評価が求められている。
- ・本懇談会は、これらの事項を踏まえ、公共工事の品質確保に関する取り組みの適切な評価や総合評価における地域企業の適切な評価などについての検討を行うことにより、公共工事の品質確保の促進を図ることを目的に設置するものである。(平成21年6月30日懇談会設置)

懇談会の構成委員

- 委員 (学 識 者) 小澤 一雅 東京大学大学院工学系研究科 教授
國島 正彦 東京大学大学院新領域創成科学研究科 教授
秀島 栄三 名古屋工業大学 大学院 准教授
福田 昌史 高知工科大学 客員教授
山本 幸司 名古屋工業大学 大学院 教授
(学識者以外) 伊藤 孝 (社)全国建設業協会 東海ブロック代表 ((社)静岡県建設業協会 会長)
今井 努 (社)日本土木工業協会 中部支部 副支部長
尾関 宏一 NPO法人建設技術サポートセンター 副理事長
- オブザーバー 天野 正巳 鳥羽市 建設課長 (東海市長会 代表)
葛島 隆二 愛知県 建設部 技監
- (敬称略、五十音順)

懇談会の当面の検討事項

- ①公共工事の発注者自己評価の手法について
・「公共工事の品質確保の促進に関する法律」の発注者の取り組みに関して、取り組み状況を適切に評価する手法について検討する。
- ②総合評価における地元優良企業のより適切な評価の手法について
・健全な地域企業の更なる適正な評価により、応札行動の保持を図るため、企業の普段の立ち振る舞い(誠実性、地域貢献等)をポイント化(マイルージポイント)して評価する新たな評価手法を検討する。